一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受	番号	2 0	
	令和	4年	2月16日
ניו	午前•	午後	3時00分

議会名 令和 4年 第	2回 佐野市議会定例会		
発言者 議席番号 4	席番号 4番 小森 隆一		
答弁を求める者 (選択してください)	市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の 有無(選択してください)	あり(資料提示・資料配付・モニター使用) なし		
大項目(質問項目) 中項目(質問細目)	小項目(具体的な質問内容)		
1. 新型コロナウイルスワクチン接種について			
(1) ワクチン初回(1、2回) 接種について	①新型コロナウイルスワクチン初回(1、2回)接種実施計画(第6版、令和3年12月発行)について、目標との比較および課題についてお伺いします。		
(2) ワクチン追加(3回目)接種について	①新型コロナウイルスワクチン追加(3回目)接種実施計画(第2版、令和4年1月発行)について、計画の概要および現状と課題についてお伺いします。 ②接種券の発送の優先順位の考え方についてお伺いします。 ③本市では2回目接種完了から6か月経過した方は、集団接種のみ、3回目の前倒し接種を可能としている。追加接種の速やかな実施に当たり接種券の早期発行の対応状況と、今後の個別接種における前倒し接種の可能性について、お伺いします。 ④電話予約がし難い状況がある。また、接種実施計画には、「本年2月までは、イオンタウン佐野に予約相談窓口を開設する」との記載がある。情報が周知されにくい状況であったと考えるが、見解をお伺いします。 ⑤本年2月7日に岸田総理から、「感染力の強いオミクロン株への対応にあたって、ワクチンの3回目接種は、発症予防・重症化予防の要となるものであり、国・自治体・企業を挙げて、2月のできるだけ早期に		

- 1日100万回までペースアップすることを目指して、 取り組みを強化して参りたい」との発言があったが、 本市の1日の接種回数目標と課題についてお伺いしま す。
- ⑥オミクロン株に対する新型コロナワクチンの有効性について、国の第30回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会(本年2月10日)の資料等では、ファイザー社製とモデルナ社製の交互接種も十分な有効性が示されている。このようなデータをチラシや本市のホームページで周知する事はワクチン接種の加速化に有効であると考えるが、見解をお伺いします。
- (3) 小児(5~11 歳) へのワ クチン接種について
- ①同分科会では、「小児(5~11歳)の1、2回目接種における新型コロナワクチンの接種に関しては、緊急のまん延予防のために実施するという趣旨を踏まえ、今後流行する変異株の状況、ワクチンの有効性・安全性に関するこれまでの一定程度の知見、諸外国における小児への接種の対応状況等も勘案して総合的に判断し、ファイザー社ワクチンを用いて特例臨時接種に位置付ける。小児について接種勧奨の規定を適用し、現時点では、努力義務の規定は適用しないこととする。今後、最新の科学的知見を踏まえて、改めて議論する」との事となった。接種への一定理解を得ていく事は難しいとも考えるが、見解をお伺いします。
- ②国としては小児への接種を開始するに当たり、保護者・本人向けにわかりやすいリーフレットを作成し、 ワクチンの有効性・安全性に関する情報を丁寧に説明するとの事であるが、見解をお伺いします。
- (4) 小児(5~11歳) へのワク チン接種に向けた接種体制の準 備について
- ① 本年1月28日 第11回自治体説明会資料では、「市町村は小児への新型コロナワクチン接種を小児用ワクチンの配送が済み次第、基本的に本年3月から開始できるよう、引き続き接種会場の確保に取り組むこと。都道府県は、市町村における小児への接種体制の構築状況を把握するとともに、医療関係者(地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、病院、大学など)と協力・連携しながら、医師等の専門職の派遣調整や、副反応への対応などを行い、市町村の取組を

支援すること」とあるが、接種体制への見解について お伺いします。

- ②「予約に要する期間も十分に考慮した上で、早期に接 種券を配送すること。」とあるが、接種券の発送およ び予約の開始についてお伺いします。
- ③小児用ワクチンは、12歳以上の者に用いるファイザー社ワクチンと別製剤であり用法・用量等(大人の1/3量)が異なるため、本人及び保護者の混乱や、ワクチンの管理等現場サイドでの混同の問題を避ける観点から、十分な周知と医療関係者とのこれまで以上の協力、連携の下、接種体制の構築が必要と考えるが見解をお伺いします。
- 2. 空き家対策について
- (1) 空き家等の利活用に向けた取り組みについて
- ①空家調査データベースの整備目標をお伺いします。
- ②空き家バンク制度の実績(登録数と閲覧件数)および 課題についてお伺いします。
- ③本市では、空き家バンク登録物件とセットで農地を取得する場合、新たに農地を取得しやすいように環境整備を行ったが、実績についてお伺いします。
- ④空き家等を利活用した、移住促進を加速させる施策等 がありましたら、お伺いします。
- ⑤空き家等の利活用として住宅セーフティネット制度へ の本市の取り組み状況について、お伺いします。
- (2)特定空家等の除却に対する支援について
- ①本市の特定空家等除却促進事業の現状についてお伺い します。
- 3. 社会的孤立対策について (1) 重層的支援体制整備事業について
- ①孤立、貧困、引きこもり等、地域の方々が抱える複合的な課題に対応するため、属性や世代を問わず、当事者を中心とした、断らない相談支援、参加支援、地域づくり支援を、市が地域の方々や民間団体と一体となって包括的に行う「重層的支援体制整備事業」について、見解をお伺いします。